

一般社団法人全国農業経営コンサルタント協会のご紹介

一般社団法人全国農業経営コンサルタント協会とは

私どもは、日本の農業経営の発展に寄与することを目的とした、税理士、公認会計士の税務専門集団です。

平成5年8月に“全国農業経営コンサルタント協議会”として、「農業経営指導ができるコンサルタントの養成」を目的として設立し、平成22年4月に一般社団法人化しました。現在では、各会員に蓄積された知識・経験・ノウハウを生かし、それぞれが全国各地で、農業者・農業法人の経営をサポートする活動を行っています。

- ◆ 会長 森 剛一
- ◆ 会員数（2025年6月2日時点）正会員 145名、賛助会員 7団体、準会員 13名
- ◆ 事務局所在地 千代田区二番町9番地8 中労基協ビル1F TEL: 03-6673-4771
- ◆ webサイト <https://agri-consul.jp/>

当協会の主な活動

- ◆ 内部研修他
 - ・ 農業経営コンサルタント養成セミナー（年3回／農水省をはじめ官民各界から講師を招聘して講義を行う。また、会員による報告および討議を行う研究会を実施。）
 - ・ 現地研修会（年1回／全国の農業法人等の視察・研修を実施。）
 - ・ 海外研修（2年に1回／海外の農業法人等の視察を実施。）
 - ・ 支部活動（全国の各地域に9つの支部を設置し、研修会等を実施。）
 - ・ 部会活動（専門性を深める自由な場として研究テーマごとに立ち上げた部会にて、研修会等を実施。）
 - ・ 会員相談委員会活動（会員からの農業経営全般に係る税務、会計に関する質問につき会員相談委員会にて回答。）
 - ・ 会計指針委員会活動（現行の農業会計指針を改訂し、農業原価計算に関する会計基準の策定を行う。）
- ◆ 書籍
 - 「税理士も太鼓判！農業経営成功へのアプローチ」刊行
 - 「農業簿記検定教科書・問題集（1級、2級、3級）」学校法人大原学園と共同で刊行
（大原出版通販サイト）<https://www.o-harabook.jp/SHOP/299289/299295/list.html>
 - 「稼ぐ農家・農業法人のための経営継承コンサルティング」刊行
- ◆ 農業簿記検定（平成26年度より実施） 監修者を会員2名が担当

以上

農業会計ルールの特徴

一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会

農業法人の売上高・売上原価(仕入販売 関連を除く)の表示

区分	勘定科目	性 格	個人農業
売上高	製品売上高	自己生産農産物等販売金額	販売金額
	生物売却収入	生物・育成仮勘定(固定資産)売却収入	販売金額
	作業受託収入	農作業受託料	雑収入
	価格補填収入	数量払交付金	雑収入
売上原価	期首製品棚卸高	期首棚卸	収入金額
	当期製品製造原価	総額主義による対応表示(重要性の原則による純額主義の簡便表示は不適用)	(区分なし)
	生物売却原価	生物・育成仮勘定(固定資産)売却直前帳簿価額	経費
	期末製品棚卸高	期末棚卸 個人農業者には収穫基準を適用	収入金額
	事業消費高	事業消費した農産物等の振替額	収入金額

注. アンダーラインは控除項目、**太字**は勘定区分

「個人農業」欄は農業法人標準勘定科目に対応する青色申告決算書(農業所得用)の勘定科目または勘定区分で、収入金額の内訳は①販売金額、②事業消費・家事消費金額、③雑収入、⑤期末農産物の棚卸高(④期首農産物の棚卸高は控除)

畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

参考（農林水産省資料）

（所要額：2,024億円）

【認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象（いずれも規模要件はありません。）】

数量払

生産量と品質に応じて交付

【令和5年産～7年産の平均交付単価】 ※ 交付単価は品質区分に応じて設定

対象作物	小麦 (円/60kg)	二条大麦 (円/50kg)	六条大麦 (円/50kg)	はげか麦 (円/60kg)	大豆 (円/60kg)	てん菜 (円/t)	でん粉 原料用 ばれいしょ (円/t)	そば (円/45kg)	なたね (円/60kg)
課税事業者 向け単価	5,930	5,810	4,850	8,630	9,430	5,070	14,280	16,720	7,710
免税事業者 向け単価	6,340	6,160	5,150	9,160	9,840	5,290	15,180	17,550	8,130

注1: てん菜の基準糖度は、16.6度

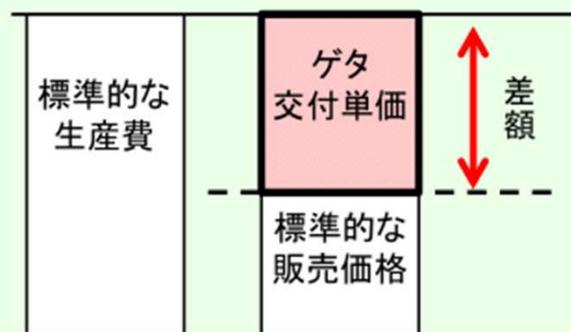
注2: でん粉原料用ばれいしょの基準でん粉含有率は、19.6%

面積払

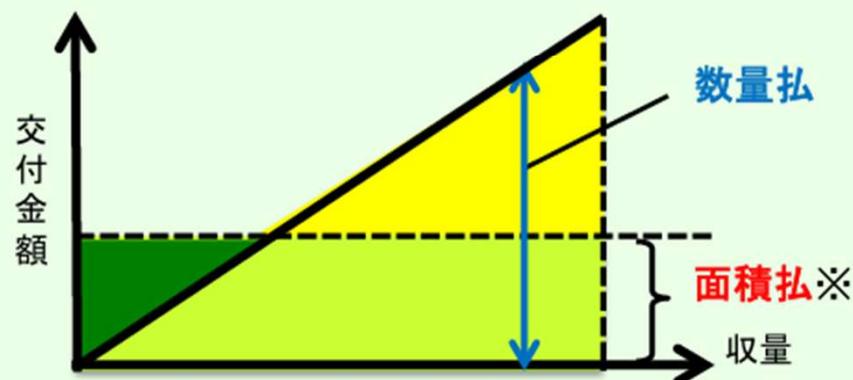
当年産の作付面積に応じて交付（数量払の先払い）

2.0万円/10a（そばは、1.3万円/10a）

＜交付単価のイメージ＞



＜数量払と面積払との関係＞

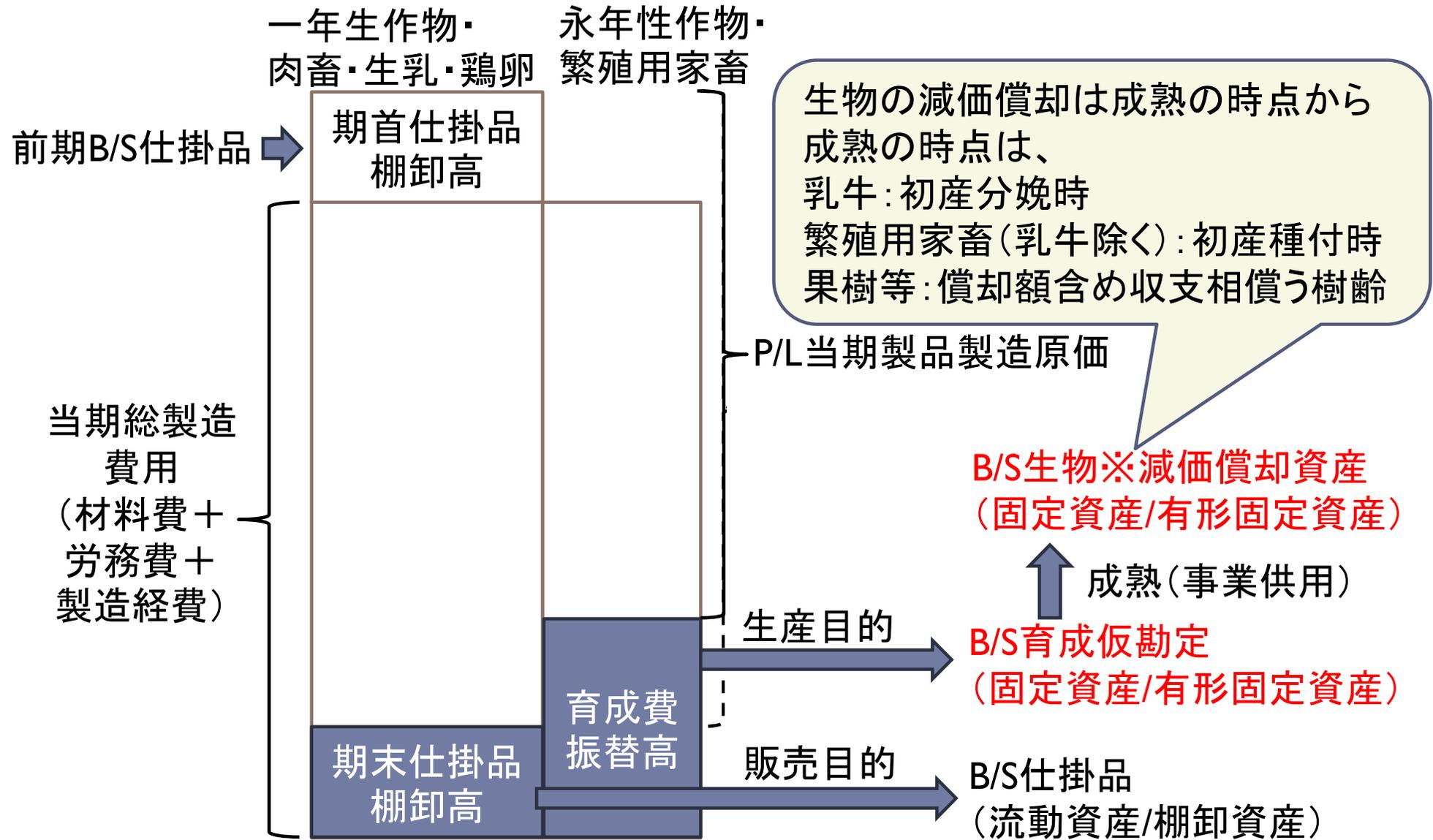


※ 数量払の交付の際に控除されます。

農業法人の交付金・補填金の表示区分

区分	勘定科目	性格	例 示	備 考
売上高	価格補填 収入	数量払	畑作物の直接支払交付金、甘味資源作物交付金、でん粉原料用いも交付金、加工原料乳生産者補給金 牛マルキン、豚マルキン、肉用子牛生産者補給金、鶏卵生産者経営安定補填金	赤字は収入保険の販売金額 青字は肉用牛売却所得の課税の特例の売却価額
営業外 収 益	作付助成 収入	面積払	水田活用直接支払交付金、環境負荷軽減型持続的生産支援交付金	飼料用米等の数量払を含む
	一般助成 収入	経常収入 補填	中山間地域等直接支払交付金	数量払・面積払のものを除く
特 別 利 益	経営安定 補填収入	過年度 減収補填	米・畑作物の収入減少影響緩和交付金、加工原料乳等生産者経営安定補填金	収入保険金は「収入保険補填収入」
製 造 原 価	飼料補填 収入	経費補填	配合飼料価格安定補填金	「飼料費」から間接控除

農業法人の製造原価（C/R）の構造



農業法人の材料費の表示区分

	勘定科目	事業	性 格
材 料 費	種苗費	耕種	
	素畜費	畜産	生産工程の始点で投入:直接費
	肥料費	耕種	作物の栄養となるもの
	飼料費	畜産	家畜の栄養となるもの
	農薬費	共通	疾病を予防・治療するものまたは生育を促すもの
	燃油費	耕種	作物の生育環境を整えるもの
	敷料費	畜産	家畜の飼育環境を整えるもの
	諸材料費	共通	材料費で他の勘定科目のいずれにも該当しないもの

注. 太字は青色申告決算書(農業所得用)の勘定科目(農薬費は「農薬衛生費」)

農業会計の材料費の分類基準:

- ① 生産過程で消費され、期末に在庫の棚卸を行うもの
- ② 純粹に**変動費**としての性格を有するもの

⇒農業会計では、材料費を変動費の性格を持つものに限定するため、「農具費」を製造経費に分類

農業法人の貸借対照表の特有の勘定科目

資産の部		負債の部	
流動資産		流動負債	
固定資産		固定負債	
有形固定資産		...	
建物		農業経営基盤強化準備金	損金 経理
...		純資産の部	
生物	農業用減価償却資産の 永年性作物・家畜	株主資本	
土地		資本金	
育成仮勘定	育成中生物の 計上額	資本剰余金	
無形固定資産		利益剰余金	経営所得安定対策 等交付金相当額の 積立額
投資その他の資産		利益準備金	
...		その他利益剰余金	
経営保険積立金	経営安定対策 ・収入保険の 積立金	農業経営基盤強化準備金	
繰延資産		評価・換算差額等/新株予約権	剰余金 処分